



大井町立相和小学校 学校通信

そわ通信 7月号

発行日
令和元年7月17日
発行者
中山 喜幸

みんなが気持ちよく泳げるように～プール清掃（3・4・5・6年生）～

6月6日（木）に3年生から6年生が、プール清掃を行いました。3年生はプール外回りの草取り、4年生はトイレ・更衣室・シャワー等、5年生の半分が小プール、もう半分は6年生と共に大プールを担当しました。

水を抜いたばかりのプールは、たくさんの泥や小石、ごみ等がありました。また、ぬるぬるとよく滑りとても危険な状態でした。このプール清掃に間に合うように、用務員の橋本さんをはじめ数名の職員が時間をつくり、泥やゴミを取り除き、ある程度の滑りも取っていました。

それでも、プール一面にこびりついた汚れをきれいにするのは大変な作業です。児童47人による作業で、一人あたりの仕事量は大変な量となります。だれもが力を込めて作業をしていました。それは、どの子どもたちも「みんなが気持ちよくプールに入れるように」という思いを持っていたからだと思います。



田植え体験（5年生）～田んぼ育成会の方々のご協力・ご指導を得て～

6月7日（金）に5年生が、田んぼ育成会の方々のご指導のもと、田植えの体験をしました。はじめに苗やその植え方について教えてもらいました。稲は株が増えていくことや、田んぼの中で倒れたり浮かんだりしないようにするための持ち方・植え方を教えてくれました。

その後に田んぼに入り、横一列に並びました。目の前に張られたロープには、立つ位置と苗を植える位置の目印が付いています。その目印に、先ほど教わったように苗を植えます。みんなが植え終わると、張られたロープが前に移動しそこにまた植えていきます。

田植えが終わると、あいているところで、泥遊びをさせてくれました。とても、貴重な体験をさせていただきました。この体験を子どもたちが忘れることはないと思います。



自分の目で、安全を確認する ～交通安全教室～

7月9日(火)に、交通安全教室を実施しました。ご協力いただいたのは、松田警察署交通課、相和駐在、交通指導隊、大井町職員の方々です。

1～3年生は、まず松田警察署交通課の方から話を聞きました。信号の色、トラックの運転手が見えないところがある等の説明があり、その後、校庭の模擬道路で歩行練習をしました。

3～6年生は、はじめに、自転車の発進・走行の仕方や、見通しの悪い交差点、信号機のある交差点、横断歩道、踏切等での安全確認について模範走行を見ました。その後、一人ひとりが自転車に乗って、模擬道路での走行練習を行いました。ポイントごとに、子どもたち一人ひとりに丁寧に指導してくれました。



《歩行中児童の交通事故の特徴について》(警察庁交通局 平成31年3月28日)

- 状態別では歩行中の事故が最も多い。(過去合計で約6割を占める)
- 小学校1年生の歩行中死者・重傷者数は6年生の約3.6倍
(学年が低いほど歩行中の、学年が高くなると自転車乗用中に割合が高くなる)
- 歩行中死者・重傷者の約4割は飛び出しが原因

《子どもの歩行中の交通事故防止にむけて》

☆おとな自らが「交通ルール遵守」の手本を示し、「思いやり」の気持ちを持ちましょう。

☆繰り返し、繰り返し、子どもたちに教えましょう。

- ・横断歩道や信号機がある交差点が近くになるときは、そこまで行って横断すること。
- ・横断する前に(青信号であっても)、「立ち止まる」「右左をよく見る」「車が止まっているのを確認する」こと。
- ・車両(特にトラック等)からは子どもは見えにくくなること。

校庭整備作業 ～ご協力ありがとうございました～

7月6日(土)、小雨が降りそうな天候でしたが、たくさんの保護者のみなさん、地域・湘光中学校のボランティアの方々に協力いただき、校庭整備作業が行われました。

地域のボランティアの方は、天候不順が予想されるので、少しでも当日の作業が手短かに終わられるようにと、前日から急な斜面の儘の草刈りをしておいてくれました。また、自分たちの学校をきれいにしようとする子どもたちも参加し保護者のみなさんとともに汗を流していました。夏休み明け9月7日(土)に第2回目を行います。ご協力お願いします。

